

日本人の銅花器の彩る

Modern Metalware

Bronze Vessels for the Art of Ikebana

Special Exhibition

併設
青銅器館
「中国青銅器の時代」

泉屋博古館

【主催】公益財団法人泉屋博古館 協賛：公益財団法人日本美術会 協賛：公益財団法人日本美術会 協賛：公益財団法人日本美術会
【後援】泉屋博古館 協賛：公益財団法人日本美術会 協賛：公益財団法人日本美術会 協賛：公益財団法人日本美術会
【協賛】泉屋博古館 協賛：公益財団法人日本美術会 協賛：公益財団法人日本美術会 協賛：公益財団法人日本美術会



いもの いもの。
飛び出せ モダン!



2021
3/13
5/16
sat. sun.

【休館日】月曜日
【祝日は開館】4月23日、5月6日
【開館時間】午前10時～午後5時
（入館は午後4時30分まで）

「入館料」一般800円、高大生600円、中学生以下無料・20名以上は団体割引20%、障がい者手帳「呈示」の方は無料・本展覧会の入場料で青銅器館もご覧いただけます。
初代須賀松園（華厳文太花器（部分）大正1昭和時代前期高岡市美術館蔵 ※いけばなは華道家大郷理明氏の作品をイメージカットとして使用しています）
住友コレクション
泉屋博古館
SEN-OKU HAKUKOKAN MUSEUM

東アジアにおける金属工芸は、

実に三千年の歴史のなかで育まれてまいりました。

中国では宋時代以降、古代青銅器を模倣した銅花器が

文人の書斎を飾る道具として珍重されました。

日本にも室町時代以降多くもたらされ、

江戸時代にはそれらを模倣した銅花器が発達し、

さらにその伝統は近代へと受け継がれました。

本展覧会では、富山大学芸術文化学部所蔵の

大郷コレクションを中心に、

日本近代銅花器の多種多様な造形をご紹介します。

さらに近代蠟型鑄造発展に大きく貢献した

須賀松園工房に焦点を当て、その代表作品とともに

蠟原型なども併せて公開します。

日本近代銅器制作のなかで大きな地位を占めた

蠟型鑄造技法をわかりやすくご紹介します。

【鑄物】

熱して溶かした金属を型に流し込み、冷やして固めてつくられた金工品が鑄物です。言葉で説明するとシンプルですが、その歴史は古く、また生み出される造形も多彩で複雑。お見逃しなく！

【大郷コレクション】

富山県出身の華道家・大郷理明氏の眼で選び抜かれた花器のコレクション。その中心は明治時代以降につくられた銅花器で、郷里・富山の中でも鑄物の街として知られる高岡市にキャンパスを持つ富山大学芸術文化学部へ寄贈されました。古典美を追究したものから、カニなど生き物を超絶技巧で表したユニークなものまで、近代金工の魅力がぎゅっと詰まったコレクションです。関西でのまじまった公開は、今回が初めて！



象嵌された蝶が舞う!!



《千筋蝶象嵌入り寸筒》
銘五郎三造
富山大学芸術文化学部蔵
(大郷コレクション)



《龍流足芙蓉薄端》
銘米清
富山大学芸術文化学部蔵
(大郷コレクション)



藤林孝親
《獅子戯麟文金銀象嵌花瓶》
明治10年(1877)
高岡市美術館蔵



増山永親
《富士巻狩 武者文耳付薄端》
明治時代前期
高岡市美術館蔵



《銅鍍文壺》
中国・前漢
泉屋博古館蔵



《蟹文魚籠形花瓶》
富山大学芸術文化学部蔵
(大郷コレクション)



カニも鑄物なんです!!



《甲虫貼付蟻形花瓶》
銘隆榮作
富山大学芸術文化学部蔵
(大郷コレクション)

EVENTS イベント

連続講演

いずれも14時~15時30分/会場は当館講堂/定員40名

3月27日(土) 講師・廣川守(泉屋博古館館長)
「銅花器の源流―中国銅花器の系譜」

4月3日(土) 講師・竹嶋康平(泉屋博古館学芸員)
「日本に銅花器がやってきた―先人たちの銅と花がある暮らし」

4月10日(土) 講師・三宮千佳(富山大学芸術研究部芸術文化学系准教授)
「いけばなと近代青銅花器―大郷コレクションの寸銅・薄端・水盤」

4月17日(土) 講師・三船温尚(前富山大学芸術研究部芸術文化学系教授)
「人類が極めた蠟型鑄造法―ロウと炎と青銅の技」

アートサロン

4月24日(土) 14時~16時/定員40名/会場は当館講堂
「銅花器をめぐる東アジア三千年の伝統」

パネリスト・三船温尚、三宮千佳、廣川守 コーディネーター・竹嶋康平

ワークショップ

4月25日(日) 13時~16時/会場は当館講堂、場合により敷地内屋外/定員14名
「ロウで作品を作ろう―鑄型づくりから鑄造まで」
(雨天・荒天の場合は鑄型づくりまで)
講師・三船温尚(前富山大学芸術研究部芸術文化学系教授)
対象・小学4年生以上
参加費・1,000円

※予約受付開始
4/1

※予約受付開始
4/1

※予約受付開始
3/13



住友コレクション
泉屋博古館
SEN-OKU HAKUOKAN MUSEUM
京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町24
TEL 075-771-6411
https://www.sen-oku.jp/kyoto

交通・京都市バス
593 203系統「東天王町」下車
東へ200m角、
32 100系統「宮ノ前町」下車すぐ

facebook
twitter